

取扱説明書

VIGORE[®]

自転車を安全で快適にご使用いただくため取扱説明書はご使用前に必ず読み、内容を理解した上でご使用下さい。

取扱説明書

この度はVIGOREのお買い上げありがとうございます。
ご使用前に必ず本書をお読み下さい。

警告表示について

警告表示は危険の程度に応じて次の区分で表示していますので特に注意して下さい。

警告

取扱を誤った場合に使用者が、
死亡もしくは重傷の可能性が想定されるもの。

注意

取扱を誤った場合に使用者が、
傷害を負う危険性が想定されるとき及び、
物的損害のみの発生が想定されるもの。

禁止

危険の程度とは関係なく、
道路交通法で禁止されている行為又は、
当自転車の保証範囲外の行為

強制

使用者に必ず実行していただきたいこと

警告

- 安全で快適にご使用していただくために、必ずこの取扱書をよく読み、理解してから自転車をご使用下さい。
- 不適切な取扱や調整は事故につながる危険があります。
警告、禁止、注意、強制の事項を必ず守って下さい。
- メカニズムや部品について少しでもご理解いただけない場合には、
お買い求めいただいた販売店又は自転車専門店にて正しい使用法をご確認下さい。
- 定期的(6ヶ月毎)または、異常を感じたときは自転車専門店にて点検を受けて下さい。

各部の名称



安全上のご注意

警告

お使いになる人や他人への危害、財産への損害と自転車の損害を未然に防止するために、必ずお守り下さい。

山岳・河川などでは絶対に使用しない
凹凸の激しいところ(歩道の段差や溝等)を走らない
車輪やハンドル・サドルの締め付けを確認せずに乗らない
車輪のスポークの間に異物(ボール等)を入れて走らない
サドルは、引き上げ限界線が見える状態で乗らない
リフレクターは取り外したり、汚れたり、破損したままで乗らない
異常(変形やひび割れ、ネジの緩み等)があるときは乗らない
回転物(ギア、車輪、チェーン等)に手を触れない
二人乗り、アクロバットのな乗り方はしない
雨の日や濡れた道、下り坂ではスピードを出さない
合図するとき以外はハンドルから手を離さない
変速付きの自転車の場合には一度に2段以上切り替えない
手やハンドルに荷物を引っかけたりペットをつながない

走行以外の使い方をしない
ブレーキの制動面に注油しない
改造しない
無灯火で乗らない
荷物は積まない
幼児を乗せない
視界の悪い時には乗らない
お酒を飲んでいるときは乗らない
スカート、裾の広いパンツで乗らない

禁止

以下の行為は法律により禁止されています。

ご購入後、必ず防犯登録の手続きをして下さい。
夜間の走行時には必ずライトを付けて下さい。
飲酒運転、二人乗り、手放し、信号無視などはしないで下さい。

道路交通法を守って安全、快適にお使い下さい。

乗車前点検

警告 危険です！乗車前に必ず点検して下さい。

日常の点検と調整のポイント(下記の項目を確認して下さい)

安全にご乗車いただくため、乗る前に次の点検を実施して下さい。

点検・調整後はテスト走行をして下さい。

異常、不明な点があるときは、使用せずに販売店、自転車専門店にご相談下さい。



注意 タイヤの空気圧は常に適正に保って下さい。

タイヤの空気圧が適正に保たれていない場合には、ちょっとした段差などでパンクしたり、ホイール本体は傷ついたり歪んだりする場合があります。

強制

ブレーキワイヤーは異常がなくても2年に一回は交換して下さい。

タイヤは表面のトレッド溝はなくなる前に交換して下さい。

ブレーキシューは制動面の溝の残りが1mmになる前に交換して下さい。

点検方法

<乗車姿勢について>

- 円滑なペダリングができること。
- ブレーキングが確実にできること。
- サドルの高さはペダルを一番下にして足を乗せたときヒザが軽く曲がる程度の高さが適当です。

<シートポストの固定について>



Basic fr.(レバー式シートピン)の場合
シートピンレバーを反時計回りに回すと、
シートポストが緩みます。固定する場合は、時計方向
に回して最後は必ずレバーで締め付けます。



乗車時の右側

5mmアーレンキー

CrmoRacer(六角穴式シートピン)の場合
5mm アーレンキーを反時計回りに回すと
シートポストが緩みます。固定する場合は、
時計方向に回して締め付けます。
※左側を回すとシートラグが破損しますので、
必ず右側を締めて下さい。

<ブレーキについて>

走行前にブレーキの効きのテストをして下さい。

■前ブレーキの点検

前ブレーキをかけながら、前輪を地面に強く押しつけ、ハンドルを前方に押したとき、前輪が回らないこと。

■後ブレーキの点検

後ブレーキをかけながら、ペダルを水平にし片足でペダルに乗ったとき後輪が回らないこと。

ブレーキの効きが悪いときは自転車専門店にて整備して下さい。
ブレーキシュー、ブレーキワイヤーは消耗品です。
安全にお乗りいただくため定期的に交換して下さい。

<車輪の固定について>

VIGOREは車輪の脱着が簡単に行えるようクイックリリースを採用しています。

- 1.車輪をはめ込むエンド部に隙間なく奥までセットして下さい。
 - 2.クイックリリースレバーをフォークの前方、又は水平にし調整ナット(レバーの反対側)を手でしっかり締めて下さい。
 - 3.クイックリリースレバーをフォークまたはステーに沿うようにしっかりと締めて下さい。
- このとき必ず「CLOSE」の文字が見えるようにして下さい。
※定期的にゆるみがないか点検して下さい。

<クイックレバーについて>



○

「CLOSE」の文字



×

「OPEN」の文字

警告

クイックレバーが「CLOSE」の位置になっているときでも完全に締まっていない場合は、
車輪が外れる恐れがあり大変危険です。必ず確認して下さい。

<タイヤについて>

警告 ホイールに強い衝撃を与えた場合はもちろんのこと、空気が少ないときにはちょっとしたショックでパンクしたり、ホイールは傷ついたり、歪んだりする場合があります。

- タイヤの空気圧は乗車前に必ず確認して下さい。
- 歩道など段差への乗り上げ、未舗装の道路は走行しないで下さい。
- タイヤの空気圧の管理を確実にするため、空気圧計付きのポンプをお薦めします。

タイヤは車種により26インチ(Basic fr.)、700c(CrmoRacer)という2種類の規格を採用しています。タイヤを交換される際には各車種のタイヤの規格にご注意下さい。

<仏式バルブの空気の入れ方について>

仏式はスポーツ用自転車等に多く採用され、空気漏れが少なく、高い空気圧に対応しています。標準タイヤ(26×1.5)使用時の推奨空気圧は3.5～5.5barとなります。標準タイヤ(700×23c)使用時の推奨空気圧は6.0～8.0barとなります。※体重や乗り方により空気圧は異なります。

チューブのバルブは仏式(フレンチ)になります。
仏式(フレンチ)バルブに対応した空気入れをお使い下さい。



1. キャップを外し、コア引き上げネジを数回転ゆるめて、コアの先端を上から押し空気の抜けを確認する。
2. ボディにポンプの口金が真っ直ぐしっかりと深くはめて、空気を入れる。
3. 空気圧を確認し、真っ直ぐ口金を外してコア引き上げネジを締めキャップを付ける。

注意

バルブ固定ナットを強く締めすぎないようにして下さい。
バルブが外れるなどパンクの可能性があります。

警告

保守、点検について

各ねじ類に振動や馴染みによる緩みが発生する場合があります。緩みを放置すると思わぬ故障、破損、事故等に繋がる危険性があります。定期的に各ねじ類の増し締め、クイックリリースの増し締め、タイヤの空気圧の補充、ブレーキ、変速などの点検を定期的に必ず行って下さい。また、あきらかに保守点検を怠った事による、故障、事故、破損等は補償対象外となりますのでご注意下さい。

<各ネジ類の締め付けトルクについて>

ステム	ハンドル側	8Nm
	ステアリングコラム側	25Nm
ペダル		35Nm
サドル	レールクランプ	20-40Nm
	シートピン	4-6Nm
SHIMANOパーツ		同封の説明書をご参考下さい。

屋外で保管される場合にはカバーを掛ける等、日光、雨等に直接あたらない場所で保管して下さい。日光によるフレーム、フォーク、各用品の褪色、雨などの湿気によりフレーム、フォーク、各部分に錆が生じる事があります。また雨の中を走行した場合は、速やかに各パーツの清掃と注油、フレームの水抜きを行って下さい。そのまま放置されると、錆の発生や汚れにより本来の性能を発揮出来ない場合があります。フレーム内部への水の侵入によりフレーム内部が錆びる場合があります。また、保守、点検を怠った事によるフレームの錆び、破損、褪色、故障、事故等は補償対象外となりますのでご注意下さい。

< 点検項目 >

		組立	点検
・ヘッド	ステムの固定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ハンドルの固定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・ブレーキ	ブレーキレバーの固定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	シフターレバーの固定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ブレーキシューの固定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ブレーキワイヤーの固定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ブレーキの片効調整	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・ホイール	クイックシャフトの固定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	タイヤの空気圧	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	バルブキャップが付いているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・サドル	サドルの固定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	シートピンの固定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・クランク	クランクの固定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ペダルの固定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・ディレイラー	F ディレイラー本体の固定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	F ディレイラーのワイヤーの固定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	R ディレイラー本体の固定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	R ディレイラーのワイヤーの固定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	変速調整	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・フレーム	フレーム / フォークの状態	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

組立・点検者

点検者

保証規定

保証期間はご購入日より1年間です。この期間に、使用者が「取扱説明書」にしたがって使用され、製造上による原因による故障が生じた場合には、故障の生じた部品について、パーツ交換または無償修理という方法で補償いたします。

保証サービスの発効について

この保証書はご購入いただきました販売店の記入、捺印が必要です。所定の記入欄が空欄ですと本書は有効になりません。

保証できない部品

次に示す部品の交換、修理は納入した時点での不良を除き、1年の保証期間内でもご使用者の負担となります。タイヤ、チューブ、ワイヤー類、グリップ、ブレーキシュー、その他の消耗部品、ホイールの振れ、変速機の調整。

次に示すものに起因する故障は保証の対象になりません。

1. 使用者の不注意によるもの。
2. 衝突、転倒、道路の縁石に乗り上げたり溝等に落ちて生じたもの。
3. 法例の違反行為によって生じたもの。
4. 保守・点検・整備の不備により生じたもの。
5. 改造されている場合。
6. レンタルサイクル等不特定多数の人が使用した場合。
7. 天災、あるいは人災によって生じたもの。
8. 舗装路以外を走行して生じたもの。
9. レース等で使用したもの。
10. 部品の通常の消耗、疲労によるもの。
 - タイヤ、チューブの消耗、疲労、パンク
 - スポークを不都合な傷害によって曲げたり切ったりしたもの。
 - ワイヤー類の消耗、疲労によるもの。
 - ネジ、ナット類の紛失
 - ペダル、前後ハブに等に一般に機能上の影響のない音、振動が生じたもの。
 - 使用后、チェーンが外れたり、変速機が不正確な作動をするもの。
11. 保証書に示す条件以外の費用等。
12. その他、当社が保証対象外と判断した場合。

※定期点検、整備を受けていないと保証の対象外となる事があります。

(点検時期外でも、異常を感じた場合はなるべく早く販売店、自転車専門店にて点検、調整を受けて下さい。)

品質保証書

販売年月日 年 月 日

お名前

ご住所

車体番号

販売店

この自転車は上記の保証規定の基づきご購入日より1年間の保証期間をもうけております。

